

単 独

設 計 図 書  
(特記仕様書・位置図・工事数量総括表)

2026 年度施行

引船隆萌整備工事（定期検査）

---

留萌市



特

記

仕

様

書

## 特記仕様書

- 20 一般事項  
01 適用  
01 共通仕様書
- 1 当該工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書』（以下「土木工事共通仕様書」という。）に基づき施工すること。
  - 2 当該工事は、『北海道開発局船舶製造修理共通仕様書』（以下「船舶修理共通仕様書」という。）に基づき施工すること。
- 02 土木工事積算基準等
- 1 当該工事の設計図書は、国土交通省港湾局が制定した次の積算基準等に基づき作成している。
    - （１）船舶修理工事  
「船舶及び機械製造修理請負工事積算要領」、「船舶及び機械製造修理請負工事積算基準」
  - 2 「船舶及び機械製造修理請負工事積算基準」において定めている諸基準に基づき次のとおり扱っている。
    - （１）機械施工と人力施工等の施工方法や区分は設計図面等から判断し、機械施工が困難である場合を除き、機械施工を標準として積算している。
    - （２）特記仕様書等で別途明示している場合を除き、各基準において定めている標準工法・標準機種で積算している。
    - （３）上記（１）（２）については、受注者の任意施工を拘束するものではない。  
ただし、現場条件等がこれにより難しい場合には、必要に応じて設計変更する。
- 04 非契約数量
- 工事数量総括表の単位及び数量が（ ）で表記されている数量（摘要を含む）は、契約事項とならない数量である。  
ただし、契約数量に連動して数量の確定や現場条件変更等が生じた場合には、必要に応じて設計変更する。
- 05 参考図
- 参考図と朱書きして示した図面は、発注者が想定した工法・材料等を記したものであり、これに示されている事項を指定するものではない。
- 21 工程関係  
03 施工の制限内容  
02 施工時間の制約
- 整備工事の着手・完了の時期について、大型船の入港状況により制約が生じる場合があるので、事前に発注者及び曳船使用者と協議調整を行うこと。

## 特記仕様書

101

その他

### 1 工事概要

本工事は留萌市港湾・再生可能エネルギー室に配置されている引船「隆萌」の普通整備を行うものである。

### 2 引渡場所及び納品場所

留萌市明元町1丁目 留萌港 南-8.0m岸壁

### 3 施工場所

留萌市明元町1丁目 留萌港 南-8.0m岸壁 係船場所

### 4 塗装部工事は事前計測を行った結果に基づき工事監督員と協議して数量を確定してから着手すること。

### 5 機関部等への部品材料については、必要資材と想定しているものを積算計上し、概数扱いとしていない。

分解整備へ着手の結果、どうしても必要不足するものについては監督員との協議確認後増するものとし、設計変更を行う。

なお、当初計上から不要となったものについては変更減とするとともに、写真確認の不備から材料の使用が確認できないものは原則変更減とするので十分留意すること。

### 6 整備内容を変更する必要がある場合、工事監督員と協議のうえ変更契約することがある。

102

工期内工期

本工事の工期については船体部【その他】電磁弁取替における電磁切替弁ならびに置換プレート<sup>①</sup>の資材納期を考慮のうえ設定している。

ただし工期内工期として、定期検査については現検査証書の有効期間である令和8年7月4日に、国内で航行する船舶の延期期限である

「1か月」を加えた期日までに新検査証書が交付されるよう受検すること。

※上記の他、特別に見込んでいる日数や特別に工期に影響のある事項があれば記載する。